

令和4年5月10日発行

CONTENTS No.73

|                   |       |
|-------------------|-------|
| 予算審査特別委員長報告 ..... | 2-3P  |
| 新年度予算に対する討論 ..... | 4P    |
| 一般質問 .....        | 5-11P |
| 政務活動費 .....       | 11P   |
| 議会をPick-Up! ..... | 12P   |
| 議案の審議結果 .....     | 13P   |
| 議会レポート .....      | 14P   |

たんぽぽ

(写真：十日町総合高校写真部)

3月  
定例会

# 令和4年度予算を可決！

## 予算審査 特別委員長報告

令和4年度予算審査特別委員会に付託されました、議案第39号から議案第48号までの、一般会計、特別会計および水道事業会計、合わせて10件につきましては、3月4日に特別委員会を設置し、さらに3つの分科会ごとに詳細に審査したところです。

審査結果は、10件とも原案可決です。予算審査特別委員会、正副主査会議において、特に分科会から出された意見、要望について何点が申し上げます。



予算審査特別委員長 高橋俊一 議員



令和4年度一般会計予算採決の様子（3月17日）

### ◆一般会計

#### 【歳入】

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済情勢は依然厳しい状況が続いており、今後も一般財源の減少が見込まれる状況にあります。日本の原始美術を代表する高い芸術性を持つ国宝・火焔型土器をはじめ、2つの日本遺産を持ち、20年以上続く大地の芸術祭の里として、当市の歴史・伝統文化・豊かな自然・地元産品等、多くの魅力を広く伝え、「とおかまち応援寄附金」や「企業版ふるさと納税」の増収に向けた一層の取り組みを望みます。

#### 【歳出】

##### ●2款 総務費

地域公共交通計画は、地域社会、地域経済の基盤となる令和10年度までの計画となることから、作成に当たっては、既存路線にこだわることなく、地域住民などの将来を見据えた移動ニーズにきめ細かく対応しつつ、



第1分科会

持続可能な地域公共交通の実現を望みます。

マイナポイント事業が拡大することに伴い、マイナンバーカードの申請手続きや相談が多くなると予想されます。企業等への出張による申請受付は有効であり、出向く手続きに一層の努力を願います。また、受付時間の延長や休日窓口開設など柔軟な対応や、従事する職員の守秘義務の遵守を強く望みます。

##### ●4款 衛生費

少子化対策事業の取り組みに



について、妊娠婦への切れ目のない支援として、特に産後ケア事業の拡充は評価します。さらなる利用者の声を聴き、充実に努めるとともに不育症の理解が進むようさらなる周知を望みます。

### ● 6款 農林水産業費

複合営農促進事業について、推進している園芸作物の1億円産地化に当たっては、カボチャ、ネギに加え、枝豆と切り花が追加となったが、農業者の経営を守り農家の所得向上に向けては、農林課と産業政策課、JAとの結びつきを強化し、ふるさと納税の支援額の増加にもつながる「十日町産魚沼コシヒカリ」の他市との差別化・ブランド化も



第2分科会

必要と考えます。また、新たに「農」を「十日町の顔」の一つとして位置付け、市内農産物のさらなる販売力強化の取り組みを望むとともに、価格下落時の支援の在り方についても検討していただきたい。

### ● 7款 商工費

大地の芸術祭について、経団連との連携では、どの企業がどのような連携を実現していくのかは地元企業にとっても参考になるところであります。このような情報をできるだけ早く共有することを望みます。

また、経団連だけでなく、コロナ禍で大変厳しい状況にある地元の企業も協賛してくれています。より多くの地元企業から協賛していただけるような取り組みが必要だと思います。地元企業の協賛に対してはメリットをより明確にして、芸術祭後のフォローについても丁寧な対応を望みます。

併せて、予算の執行についても、さらなる慎重な検討を求めるとともに、既存の作品を活かすこと、市内の芸術力を活かすことなどを通して、市民のための芸術祭として進化させていきたい。



第3分科会

### ● 10款 教育費

教育系ICT支援事業について、タブレット端末を利用したオンライン授業も一部の学校で行われ、今後様々な方面での活用が期待されていますが、各学校での取り組みに格差が生じないよう、ICT教育に対する具体的なビジョンを定め、誰一人取り残さない教育の実現に向けた取り組みを望みます。



### ◆ 国民健康保険特別会計

国民健康保険税の収納率が高く、評価します。今後も滞納世帯の状況を把握し、適切な対応を望むとともに、均等割減免の対象年齢の拡大と併せ、保険料の引き下げを望みます。

### ◆ 訪問看護事業特別会計

出向く医療を評価します。職員増や24時間体制に感謝するとともに、訪問の過密化や夜間対応の訪問依頼の多さなどによっては、さらなる人員の拡充や手当の見直しを望みます。

### ◆ 水道事業会計及び簡易水道事業会計

料金改定について、審議会で行われた内容の公開、今後の水道事業への展望などを含め、市民に対して広く丁寧で、誠実な説明をすることによって理解を得るよう努力してほしい。

水道料金値上げに関して生活に困っている人達に対しての減免できる支援など、水道利用者の負担の在り方を研究し、漏水対策など施設の改修を進め、将来の負担軽減に努めていただきたい。

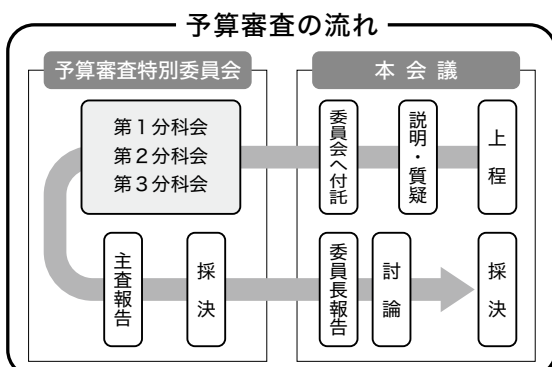
### 予算審査特別委員会って？

予算審査特別委員会は、議長を除いた23人で構成されます。

23人は、第1、第2、第3分科会に分かれ、いずれかの分科会に属して審査します。

委員長は選挙で選ばれます。

### 予算審査の流れ



# 令和4年度予算に対する討論

3月定例会最終日に、採決に先立ち、予算案に反対・賛成の立場から討論が行われました。その要旨を掲載します。

詳細は、3月定例会最終日の録画中継をご覧ください。



## 反対討論

■滝沢 繁議員

収入が減り景気が下回る  
市民税は8240万円  
減の20億830万円。コロナの影響もあり、報道では、県内で当市だけ有効求人倍率1倍を下回り、景気後退が覗える。大盤振舞事業で良いのか  
大地の芸術祭6億5400万円、商工費の27%が推進費。北川フラム依存の委託型から市民が中心となって企画運営する

祭典を望む。大地の芸術祭の経済効果は県全体で65億とされているが、20年続く十日町市の経済効果が示されていない。アートフロントギャラリー委託料の中身の公開と市内経済波及効果の公表を求める。

う望む。

特別会計は生活に優しく

国保会計では均等割りの解消を求める。後期高齢者医療、介護保険、簡易水道特別会計も含め健康やサービスを守るため、財源を加入者に頼ることでは市民生活は守れない。

■滝沢貞親 議員

市民が納得する予算を！

魚沼4市町の予算案との比較から分かったことは、十日町市は人口の割に収入が少なく、日々の生活にお金がかかり、行

政は各種事業を借金しながら行っている自治体であるということ。

アンケートから市民が求めることは、1位「働く場を増やす」2位「若者に魅力あるまちづくり」3位「子育て・教育しやすいまちづくり」です。今年度予算にこのことが本当に反映されているのか、市民から多くの疑問の声が寄せられています。予算推移を見ると、教育費・農林水産業費の減少と、商工費の増大が特徴

## 賛成討論

■星名大輔 議員

令和4年度は、第二次十日町市総合計画後期基本計画の2年目の年です。計画の着実な実行を図るため、予算編成が行われました。主な施策を取り上げ、賛成する理由を述べます。

●人にやさしい

まちづくり

多子世帯における第3子以降の保育料無償化や小学校入学前の子どもに

対する医療費完全無償化を継続し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

また、産後ケア事業の利用者負担額は、宿泊5千円を3千円に、日帰り2千円を千円に減額するとともに、妊産婦が支払う保険適用分の医療費のうち、通院費の一部を除き、入院費を含め全額助成するなど、妊娠・出産に関する支援も拡充が図られています。加えて、補聴器を購入する際の費用を新たに助成します。

●活力ある元気な

まちづくり

令和4年度も依然として新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、市内の消費活動を後押しし、経済の活性化を図るため、1億円を超えるプレミアム商品券発行事業が企画されています。大地の芸術祭は開催の期間を大幅に延長することで、密集リスクの軽減を図るとともに、通年での誘客に取り組みます。

●安全・安心な

まちづくり

新たに、口腔機能低下や肺炎等の疾病予防のため、後期高齢者を対象に、市内協力歯科医院において無料の歯科検診が実施されます。また、コロナ禍の巣ごもりの影響でごみの量が増えていると伺っていますが、発泡スチロール製の保冷箱やペットボトルのラベルなどを新たにプラスチック類として収集し、プラスチック類の収集日を月3回か

的です。商工費の主な支出は「大地の芸術祭」。多方面から評価されるものの、十日町市にお金落ちていない。恩恵は一部の人たちと湯沢町など、市民の目は厳しいです。中心市街地活性化も箱物作りが主で、賑わいが定着したとは言い難い。その他、小中学校の統廃合課題や地域医療課題など、多くの課題が山積しています。今こそ、市民目線での予算編成を強く望みます。

ら月4回に増やすことで、家庭における負担軽減が図られます。新たに南魚沼市への直通バスを実証運行し、JR浦佐駅での新幹線利用と魚沼基幹病院への通院の利便性が向上します。

持続可能な財政運営にも配慮されています。「このまちに生まれてよかった このまちに移住してきてよかった」と実感できる十日町市になることを期待しています。



# ココが聞きたい! 一般質問

一般質問は、議員個人が問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる唯一の機会です。今回は、12人が私たちの生活に関わることについて質問をしました。

| 質問議員 | 質問事項                       | ページ |
|------|----------------------------|-----|
| 星名大輔 | 所有者不明土地問題について              | 5   |
| 富井高志 | ウィズコロナ時代における行政サービスの提供について  | 6   |
| 富井春美 | 地域循環型経済考慮の温暖化対策づくりと補聴器購入助成 | 6   |
| 山家悠平 | 十日町市の川の魚と環境、日本遺産について       | 7   |
| 滝沢繁  | 高齢化、貧困と雪国で支え合う取り組みと地域医療構想  | 7   |
| 鈴木和雄 | 学区再編方針は一端棚に上げ議論を深めることを望みます | 8   |

| 質問議員  | 質問事項                       | ページ |
|-------|----------------------------|-----|
| 嶋村真友子 | 柔軟剤などの香りによる健康被害と豊かな自然について  | 8   |
| 滝沢貞親  | デジタル改革関連法と十日町市の個人情報保護について  | 9   |
| 根津年夫  | 犬のフン害対策と臨時休業時の子供たちへの対応について | 9   |
| 大嶋由紀子 | まつのやま学園における雪里留学、コロナ禍による不登校 | 10  |
| 宮沢幸子  | 移住政策で人口拡大を!! 子どもの視力検査の充実   | 10  |
| 水落静子  | 新型コロナ禍での給食課題と地産地消推進計画について  | 11  |

所有者不明土地については、地籍調査事業や道路整備事業では、対象地権者のうち約15%の割合で相続人調査を行っています。最終的には、調査により全ての法定相続人が判明していきますので、

現状と対策をお聞きます。  
**答弁** 土地基本法改正及び民事基本法の見直しの背景は所有者不明土地や管理不全土地の増加に伴い、生活環境の悪化やインフラ整備などで重大な支障となつていくことが挙げられます。本市に与える影響としては、土地基本法の改正により、土地所有者には土地の適正な利用に加え、管理に関する責務が明示されました。これにより、所有者不明土地や管理不全土地の発生が抑制されることが期待できます。また、民事基本法の見直しでは、主に不動産登記法の改正により、相続登記の義務化がなされることで、公共用地の取得や地籍調査事業などで、土地所有者を把握することが容易になり、事務の効率化が期待されます。

不動産登記推進イメージキャラクター

「トウキツネ」



土地に関心を持ちましょう

事業推進に当たって重大な支障はありません。  
 所有者不明土地は、生活環境の悪化など地域に与える影響も大きいことから、十日町市まちづくり基本条例において、市民及び市内に資産を有する者は、その所有する資産の安全かつ良好な管理に努めなければならないと定めています。所有者不明土地の発生を防ぐため、これまでも死亡手続の際には相続登記に関するリーフレットを配布し周知に努めております。このたびの法改正により、令和6年度から相続登記が義務化されますので、法務局と連携しながら、早期の相続登記に向け周知を行い、相続登記の促進に努めてまいります。



所有者不明土地問題について

星名大輔 議員





## ウィズコロナ時代における 行政サービスの提供について

富井高志 議員



**質問** 市は新型コロナウイルス感染拡大時の業務継続計画を策定しているのか。

**答弁** 市では平成21年に新型コロナウイルスエンザ発生時の業務継続計画を策定しました。新型コロナウイルスが感染拡大し始めた令和2年3月に当計画の見直しをし、オミクロン株の急拡大に伴い、今年の2月にも再度見直しを行いました。

**質問** 廃棄物処理や道路除雪などの事業者が感染拡大により業務継続が困難になった場合の対処方法は。

**答弁** ごみの収集業務は、現在6事業者で地域ごとに分担しており、事業者間での協力体制の整備を図っています。また、感染拡大時には、ごみの収集品目を一時的に限定するなどの対策も考えています。道路除雪につきましては、企業体や幹事会社を中心となり、地域ごとの連携による除雪応援体制づくりの構築をお願いしています。クラスターの発生等により、事業者間の連携が困難な状況となった場合には、まずは幹線道路を優先的に行うなど、最低限の道路交通を確保するための除雪体制への切替えも想定しております。

**質問** コロナ自粛期における高齢者の健康を支える取り組みは。

**答弁** 介護予防リーフレットの配布や市独自の介護予防体操をホームページにアップし、高齢者だけでなく、そのご家族にも周知を図っています。

**質問** 感染拡大による学校休業時の授業のあり方は。

**答弁** タブレット端末を活用した課題の配信やウェブ会議システムによる授業など、児童生徒の学びを止めないように取り組んでいます。学校の授業は、対面による学びが基本ですが、長期にわたって臨時休業を実施せざるを得ない場合は、オンライン授業が有効な手段だと考えております。

### コロナ禍で急増!

## コロナの「健康二次被害」を防ごう

### ●怖いのは感染だけじゃない!

新型コロナウイルスの影響で、外出を控えた結果、運動不足になったり、人とのかわりが減っている人が増加しています。その中で心配されるのが「健康二次被害」です。

富井高志議員作成



## 地域循環型経済考慮の温暖化 対策つくりと補聴器購入助成

富井春美 議員



**質問** CO2削減に電力の再生可能エネルギーは重要です。①宮中水力発電が実現するなどのかなりの電力になるのか。②宮中の水力発電を実現する課題はなにか。③FIT売電とはどのような内容か。④再生可能エネルギーの電力を地域で活用できないか。

**答弁** ①出力は2735キロワット、1年間では2200万キロワットアワの発電量で、5千世帯相当の電力量となります。

②魚類など河川環境に影響を与えず、下流に常に毎秒40トンの水を流すことができる発電形態の構築、JRの協力がどの程度まで得られるのか、また、送電網の空き容量不足も課題の一つです。

③FITは、電力の固定価格買取制度で、再生可能エネルギーの普及促進を図るため、再生可能エネルギー由来で発電した電気を高く買い取る制度です。④現在進めている公共施設への太陽光発電設備の導入は、売電ではなく、施設での電力消費としています。地域でつくった電力を地域で消費する分散型の電源の確立により、非常用電源としての活用も可能となります。

**質問** 省エネと再生可能エネルギーで地域循環型の経済を考えた温暖化対策



宮中ダム・石炭由来の電力から脱却し  
再生可能エネルギーでCO2排出量削減を!

計画作りが必要と考えるがいかがか。

**答弁** 省エネ対策への需要や新規発電所の稼働により、新たな雇用や産業の育成が図られることになるため、それらも踏まえた計画作りをしていきたいと考えています。

**質問** 難聴者の実態把握に応じた補聴器購入助成ができないか。

**答弁** 補聴器は医療機器のため、医者の関与があつたほうが望ましいと考えます。耳鼻科ではお試しの補聴器なども用意されており、7万円から10万円程度のものであれば、十分使用に耐える効果があると伺っております。



十日町市の川の魚と環境、  
日本遺産について

山家 悠平 議員



**質問** 中魚沼漁協の川魚は地元で唯一生産、消費している魚になるが、地産地消という面から市の認識について

**答弁** 市内を流れる川に生息する様々な動植物は、当市にとって大きな財産であり、中でも川魚は養殖や放流、また環境整備など、中魚沼漁業協同組合をはじめ、関係者のご努力によって、地産地消が続いている貴重な食材であると認識しております。

**質問** 魚の量や種類が減っているとの声があるが、市の認識と対策について

**答弁** 調査結果によると、全体数に大きな減少はなく、魚類が生息する上で問題は生じていないものと認識しております。市の対策については、平成19年度からサケの稚魚放流活動への支援を行っており、毎年約50万匹の稚魚放流が行われる中、そのうちの15万匹分を市が支援しております。また、カワウによる捕食が漁獲量に影響を及ぼすことから、毎年カワウのひなの駆除を積極的に実施し、個体管理を進めてまいります。

**質問** 今後市民は具体的にどう日本遺産を活用していけばよいのか伺う。

**答弁** 大きく分けて3つの取り組みを考えております。1つ目に日本遺産認

定ストーリーを活用して、サービスや商品を発信していくためのポスターやポップ等の広報用デザインプレートを提供していくものです。2つ目に商品開発を進めるためのワークショップを開催し、魅力ある商品づくりをサポートしてまいります。3つ目は提供するサービスや商品を日本遺産認定ストーリーと関連づけて発信していくことができる認定ガイドを養成していくことです。このほか、市民に向けたシンポジウムも開催し、市内全体の日本遺産への理解と利用活用促進に取り組みます。



美味しいイワナの刺身

高齢化、貧困と雪国で支え合  
う取り組みと地域医療構想

滝沢 繁 議員



**質問** 年金がまた下がる。国民年金だけの生活者は大変だ。暖房費や除雪費、生活用品の値上げ、国保や介護保険料を引かれ、手元に残る生活費は察するに余り有る。一定の除雪支援はあるが、施策の向上と支援が必要ではないか。

**答弁** 今年度から要援護世帯除排雪援助事業において、多雪区域を設けて、対象区域の雪処理券を3万5千円から4万円に、また融雪屋根助成を1万5千円から2万円に、それぞれ5千円引き上げました。今後も利用状況等を注視しながら柔軟に対応してまいります。

**質問** 医師の働き方改革で病院の役割分担が必要とされたが、松代病院や地域医療はどうなるのか。

**答弁** 信濃川筋における病床数や救急対応などを含め、地域全体でいかに維持していくかが重要な視点になるものと考えております。松代病院は当地域にとって大切な医療機関であるの思いに変わりはありません。引き続き県の動向を注視しながら、地域の実情や課題を根気強く丁寧に県に伝えていきたいと考えております。

**質問** 松之山分校の募集停止反対。市長にも要請しているが、経過と今後の展望は。

## ● 高齢者世帯の状況 (65歳以上)

高齢化によりますます除雪が困難になっています。

資料：高齢者現況調査（各年4月1日現在）

| 世帯の状況    | 平成28年  | 平成29年  | 平成30年  | 平成31年  | 令和2年   |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ①全世帯     | 19,959 | 19,886 | 19,831 | 19,747 | 19,638 |
| ②高齢者世帯数  | 4,315  | 4,457  | 4,590  | 4,801  | 5,065  |
| 一人暮らし世帯数 | 1,847  | 1,955  | 2,026  | 2,140  | 2,328  |
| 高齢者のみの世帯 | 2,463  | 2,498  | 2,561  | 2,659  | 2,736  |

十日町市高齢者福祉計画（令和3～5年度）から抜粋

滝沢繁議員作成



## 学区再編方針は一端棚に上げ 議論を深めることを望みます

鈴木和雄 議員



**質問** 学校は抛り所であり活力源です。人口減少が進み将来への不安を抱えざるを得ない中、なぜこうした役割を縮小しなければならないのか。

**答弁** 昭和の合併当時と比べ、交通機関、除雪体制が格段に整備されています。旧市町村単位を超えた大きな枠組みも見据えた中で、30年、40年少なくとも存続し得るものができていくことが理想と考え、人口減少を踏まえ教育委員会も私ども市民の皆さんに提起をしたということだと思っています。

**質問** ①地域と共にある学校づくりは、教育委員会の考えを前提としたものでなく保護者や地域の方が参加し易い様に腐心することではないか。②第一次方針が出された8年後に今回の方針が出されています。義務教育期間にも満たない期間に方針を変えなければならない意義はどこにあるのか。

**答弁** ①十日町市の学校教育の目当てである「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子ども」の育みを基本として、地域と学校が一体と

### ●市内の公立学校の設置状況 (中学校)

| 市 名   | 住民基本台帳人口  | 学校数・生徒数 |        | 学 級 数 |       | 教員 (本務数) |       |
|-------|-----------|---------|--------|-------|-------|----------|-------|
|       |           | 学校数①    | 生徒数②   | 計     | 単式    | 特設       | 教員数③  |
| 新 潟 市 | 796,773   | 61      | 19,932 | 327   | 752   | 637      | 1,114 |
| 長 岡 市 | 273,296   | 29      | 7,170  | 247   | 283   | 229      | 53    |
| 三 条 市 | 99,241    | 8       | 2,188  | 274   | 94    | 72       | 22    |
| 柏 崎 市 | 85,305    | 12      | 1,877  | 156   | 96    | 66       | 30    |
| 新発田市  | 98,912    | 10      | 2,328  | 233   | 105   | 77       | 28    |
| 小千谷市  | 36,192    | 5       | 912    | 182   | 42    | 32       | 10    |
| 加 茂 市 | 27,757    | 5       | 598    | 120   | 27    | 23       | 4     |
| 十日町市  | 54,167    | 10      | 1,247  | 125   | 63    | 47       | 16    |
| 見 附 市 | 40,854    | 4       | 968    | 242   | 41    | 31       | 10    |
| 村上市   | 61,475    | 8       | 1,286  | 161   | 57    | 43       | 14    |
| 燕 市   | 80,579    | 5       | 1,971  | 394   | 71    | 59       | 12    |
| 糸魚川市  | 43,678    | 4       | 978    | 245   | 42    | 32       | 10    |
| 妙 高 市 | 33,073    | 3       | 777    | 259   | 36    | 24       | 12    |
| 五 泉 市 | 51,292    | 4       | 1,273  | 318   | 49    | 41       | 8     |
| 上 越 市 | 195,200   | 23      | 4,913  | 214   | 214   | 170      | 44    |
| 阿賀野市  | 43,165    | 4       | 1,063  | 266   | 44    | 35       | 9     |
| 佐 渡 市 | 56,510    | 13      | 1,019  | 78    | 58    | 42       | 13    |
| 魚 沼 市 | 36,951    | 6       | 918    | 153   | 45    | 34       | 11    |
| 南魚沼市  | 57,647    | 4       | 1,442  | 361   | 59    | 46       | 13    |
| 胎 内 市 | 29,765    | 4       | 682    | 171   | 29    | 22       | 7     |
| 20市計  | 2,201,832 | 222     | 53,542 | 241   | 2,207 | 1,762    | 540   |
| 町 村 計 | 79,459    | 12      | 1,773  | 148   | 89    | 77       | 11    |
| 県 計   | 2,281,291 | 234     | 55,315 | 236   | 2,296 | 1,839    | 551   |

\* 住民基本台帳人口：平成30年1月1日現在  
\* 教員 (本務数)：学校基本統計 (第11表) による校長、教頭、教諭、教諭兼教諭、実教員、講師等  
\* 1校当たり・1教員当たり生徒数：小数点以下四捨五入

第2次十日町市立小・中学校の学区適正化に関する方針から抜粋

なったコミュニティ・スクール、そして小中一貫教育での9年間を通した中で学校教育を進めておりますので、今後もしっかりと取り組みたいと思っています。②社会、教育環境が大きく変わつたということだと認識しています。当時の試算では、中学校区の多くの学校が2学級を維持できるという見通しもありました。方針後に出された文科省の手引の中で、望ましい姿として学校の標準規模が指針として示されていますが、第二次の検討委員会では、その一番下のさらに2分の1という規模を想定して検討されています。いじめや不登校の問題の複雑化、社会環境、家庭環境も変わっていった。そういったことが大きな要因と認識しています。

**質問** 香害と化学物質過敏症について、①当市の認識は。②香害は言いづらいからこそ公に周知していく必要がある。学校や保護者全員にプリントで周知してほしいのがいいか。③大地の芸術祭での配慮も必要では。

**答弁** ①化学物質過敏症は、様々な製品に含まれる微量な化学物質に接触することで症状が現れる疾患で、発症のメカニズムや病状等はまだ解明されていない部分が多い疾患であると認識しています。香害は、通常洗剤や柔軟剤などの人工的な香りにより頭痛や倦怠感など体調不良が誘発される化学物質過敏症の一つであると認識しています。②香りに関するマナー・啓発ボスターを学校に配布し、保護者への配布に関しては学校の判断に委ねたいと考えます。③皆さん自然を楽しみにお見えになるので、より自然に近い環境はやはり重要な観点だと思います。

**質問** 豊かな自然について、①当市が考える豊かな自然とは。②マイクロカプセルによる被害について。③天然由来の除草剤を活用してはいいか。④人にも環境にも優しい環境都市を前面に出しては。

**答弁** ①恵まれた景観や生態系を未来



## 柔軟剤などの香りによる健康 被害と豊かな自然について

嶋村真友子 議員



に残すため、一人一人の環境保全意識を高める取り組みが重要と考えています。②マイクロカプセルは、マイクロプラスチックの一種として様々な製品に使用されており、マイクロプラスチックは自然界、人体への影響も懸念されていると伺っています。③費用対効果、試験的散布など今後研究していく必要はあると感じています。④できるだけ負荷のない、より自然に近い形の地域を大地の芸術祭などの機会に大いに発信して、賛同していただく皆さんからより多くこの地域に訪れていただくよう努めていきたいと思っています。







## デジタル改革関連法と十日町市の個人情報保護について

滝沢 貞親 議員



**質問** 昨年5月に成立した「デジタル改革関連法」をもとに、今後、国や地方自治体のシステムや規定が見直され、標準化・共通化して個人情報を含むデータの利用が進められるとのこと。

このことに関して、十日町市としてどのように事業を進めていくのか。特にセキュリティの観点から、何に注視していくのかを教えてください。

また、個人情報保護の観点から、不安を感じている市民に対して、どのように周知していくのかを伺う。

**答弁** 国では、行政や社会のデジタル化を推進するため、デジタル社会形成基本法を定め、令和3年9月1日にデジタル庁を創設しました。これに併せて個人情報保護と活用を図り、デジタル社会の恩恵を受けられるよう、個人情報保護法の改正が行われ、共通のルールが設定されました。

自治体システムの標準化、共通化により、現在各自自治体が独自に管理している個人情報、今後国の厳しい基準により設計されたクラウドデータセンターに移すことになります。この個人情報の管理は自治体単位となるため、国やほかの自治体が自由に個人情報を閲覧することはできません。データセ

ンターと各自自治体を結ぶ回線についても、全国の地方自治体だけがアクセスできる専用回線を利用することが想定され、ネットワークの安全性はより高くなるものと考えます。

自治体システムの標準化、共通化により、行政運営の効率化や各種証明書の提出が省けるなど、市民の利便性向上が期待できます。国においてデジタル改革関連法で目指すデジタル社会に向け、市民の皆さまが不安にならないよう、市としてもしっかりと対応をして、今後も利便性が向上するようデジタル化の推進を図ってまいります。

図「デジタル化」の工程表

|                        | 2021年度           | 2022年度 | 2023年度                         | 2024年度        | 2025年度 |
|------------------------|------------------|--------|--------------------------------|---------------|--------|
| マイナンバーカードの普及           | ほぼ全国民にカードを交付     |        | 現在38.6%にとどまる<br>(2021年10月7日現在) |               |        |
| 社会保障・税・災害以外のマイナンバー利用   |                  | 法案提出   |                                |               |        |
| 地方自治体のシステム標準化          |                  |        | 標準化システムへの移行                    |               |        |
| 運転免許証のデジタル化            |                  |        | 2025年3月                        | マイナンバーカードの一体化 |        |
| マイナンバーカード保険証利用         | 健康保険証として利用開始     |        | 現在5.6%しか使えない<br>(2021年10月2日現在) |               |        |
| 健康診断の記録                |                  |        | 自治体検診情報の提供開始                   |               |        |
| 外国人残留カードとマイナンバーカードの一体化 | 法案提出             |        | 政省令・システムなどの準備                  | 一体化したカード交付    |        |
| 給付金や児童手当、生活保護などの公金の受取  | オンラインによる手続き、即日給付 |        |                                |               |        |

「マイナンバー制度及び国と地方のデジタル基盤の抜本的な改善に向けて（国・地方デジタル化指針）」（首相官邸ホームページ）（<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/dgov/201225/siryu7.pdf>）をもとに滝沢貞親議員作成



## 犬のフン害対策と臨時休業時の子供たちへの対応について

根津 年夫 議員



**質問** ①ペットに関する苦情件数について②犬のフン害に対する現状の取り組みと今後の啓発活動について③河川敷や地域の公園での対策とドッグランの利用状況と今後の活用について④フン害防止に関する条例の制定について

**答弁** ①今年度の現在までの苦情件数は10件、令和元年度からの3か年では19件です。

②苦情があつた町内とその周辺地域への啓発チラシの回覧や必要に応じて啓発看板を配布しています。今後、ルールを守らない飼い主に対し、実効性のある警告等の検討を行います。③河川敷入り口の案内看板にて注意喚起を行っています。ナカゴグリーンパークのドッグランの利用件数は年間約350件あり、SNSでの発信やホームページでのPRなどにより利用促進を図っています。④十日町市住みよい環境づくり条例で、飼い主の責務が定められ、また、大多数の方はマナーを守っていることから、現段階で犬のふん害に特化した条例制定は必要ないと考えます。

**質問** ①コロナ感染による子どもたちへの心のケアとストレスチェックについて②自宅でのタブレットを使ったオンライン授業の現状（保護者との連携・

家庭の通信環境・貸し出しルーター等）と課題、今後の展開について

**答弁** ①市立学校では実施していませんが、必要に応じて活用を検討したいと思います。②事前に保護者に文書を配付し、ご協力をいただいています。短い時間のオンライン授業については不具合等が起きていませんが、ルーターを貸し出したご家庭では、通信容量に制限があるため、制限を超えた場合に速度の低下が見られた状況もありましたので、ルーターも含め、オンライン授業の方法や配信等の工夫について今後の課題と考えています。



オンライン授業風景



## まつのやま学園における雪里留学、コロナ禍による不登校

大嶋由紀子 議員



**質問** まつのやま学園における雪里留学の目的と概要について伺います。

**答弁** まつのやま学園の特色ある教育を通して、学園で学びたいという児童生徒及びそのご家族を広く地域外から募ることで、少子高齢化が進む松之山地域への移住定住、交流人口の増加につなげることを目的としています。

また、寄宿舎の整備は、布川地区の藤倉ハウスの活用を考慮しており、小学校5年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、5人程度の利用を計画しています。雪里留学においては、地域自治組織を中心に、雪里留学運営協議会を設立し、藤倉ハウスの運営、農作業体験など地域全体として留学生の受入れを行うこととしており、今後地域と学園が一体となってこの事業を推進していくこととなっています。

**質問** ① 誰一人取り残さない教育の実現が今後必要になってくると思いますが、学校に行く、行けない、その二元論だけでなく、教育を義務教育課程として、子どもたちに教育委員会は教育の場を与える、その考えとしてはどのようなことを考えているのか伺います。② 時代と共に多様化する不登校に対し、その支援手法をアップデートする時が来

ていると思いますが伺います。

**答弁** ① 不登校が本人に必要な程度を超えて長期化しないよう、個々の児童生徒の状況を踏まえつつ、公的機関等での相談・指導を受けるなど、児童生徒への指導上の工夫が重要であると考えています。

② 議員のおっしゃるとおりだと認識しています。ご本人、保護者に寄り添い、それぞれのケースに応じて対応していく取り組みをしつかりと学校現場、家庭教育の現場でも広げたいと思っています。



雪里留学開始！まつのやま学園



## 移住政策で人口拡大を!! 子どもの視力検査の充実

宮沢幸子 議員



**質問** 人口減少が叫ばれる中で、後継者の人手不足は喫緊の課題です。また、社会のデジタル化への流れは加速しています。リモートの普及により、医療や教育の現場も変容してきます。職についても「転職なき移住」が可能です。デジタル社会での人口拡大策、市長のトップセールスについて伺います。

**答弁** テレワークの助成も含め、UITライン者を積極的に支援しており、市内におけるテレワーク事例の情報発信も行っております。今後も次世代オフィスの環境整備に取り組む地元企業への支援、市外企業のサテライトオフィスの整備への支援をしてまいります。昨年、日本経団連から地方創生の連携先の一つとして認定を受けたところであり、引き続き当市の魅力を発信し、転職なき移住を検討されている方から選んでいただけるよう努めてまいります。

また、当地の魅力をトップマネジメントの方に感じていただく必要があります。半年以上にわたる大地の芸術祭の期限の延長にも踏み切ることにしました。トップマネジメントの方とご相談するには、私自身が大きく前に出て、より多くの皆さまとの接点を広げる中で、当地の魅力を伝えて、少子高齢化、人

口減少の課題解決に向け、進んでまい

る決意をいたしたところでございます。  
**質問** 子どもの視力は成長とともに、6歳から8歳までに決まると言われています。3歳児健診での目の異常を発見する屈折検査の導入について伺います。

**答弁** 屈折検査の実施に当たっては、屈折検査機器の導入が必要となります。その実施について、今後健診に関わる小児科、また眼科の先生方のご意見を伺いながら、実施方法や体制について前向きに検討したいと考えています。





**質問** 感染拡大による臨時休校などの状況下で、給食時の児童・生徒の食べ方、心の変化、学校の取り組み、給食センター等の現場と栄養教諭の取り組みをお聞きます。

**答弁** 児童生徒は各教室に分散し、感染防止対策を徹底して食べています。黙食のため当初は少し寂しい様子も見受けられましたが、今ではルールを守って、落ち着いて給食を食べておりまして、食事は以前と変わらない量です。臨時休業により給食中止が決定した時点で、栄養教諭により食材や献立の見直しを行い、早急に納入事業者と調整し、影響を最小限に抑えました。また、調理員は、施設内全体の殺菌消毒を行い、給食再開に向けての準備を進めていました。

**質問** 基幹産業が農業である当市は、給食での地産地消野菜の需要と供給率をさらに伸ばすことができると考えます。今後の取り組みをお聞きます。

**答弁** 一番使うタマネギが一番地産地消率が低いため、タマネギの栽培量をいかに増やすかが最も重要だと思っています。地産地消率を上げていくため、農業者の皆さまに、食材の規格、技術的な栽培指導、出荷の時期、単価の値



## 新型コロナウイルス禍での給食課題と 地産地消推進計画について

水落 静子 議員



決め、そうした総合的な取り組みをしていく中で、地産地消率の向上に向け、生産者の皆さまとさらなる連携や広がりを見いだしたいと考えています。

**質問** 学校給食は「生きた教材」と言われますが、当市の計画をお聞きます。

**答弁** 学校では体験活動を重視しており、実際に畑で野菜等を育てています。コロナ禍を考え、逆に取れば、離れていてもタブレット等を使って生産者のお話を聞くことができますので、そのような使い方も含め、研究してまいります。



給食用の野菜

## 報告します! 令和3年度 政務活動費執行状況報告

政務活動費は、十日町市議会議員の調査研究に必要な経費の一部として、十日町市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、交付申請を行った会派※に対し市から交付されます。会派に所属する議員1人につき年額15万円を、人数分一括で交付し、残金が生じた場合は市へ返還されます。 ※所属議員1人の場合も含む。

### 令和3年度

(単位: 円)

| 項 目         | 会 派 | かがやき<br>7人 | 伸 暢<br>4人 | 令和の風<br>3人 | 日本共産党<br>十日町市議団<br>3人 | 新成会<br>3人 | だいち<br>1人 | みんなの<br>笑顔<br>1人 | つぼみ<br>1人 | 虹の輪<br>1人 | 合 計       |
|-------------|-----|------------|-----------|------------|-----------------------|-----------|-----------|------------------|-----------|-----------|-----------|
| 当 初 交 付 金 額 |     | 1,050,000  | 600,000   | 450,000    | 450,000               | 450,000   | 150,000   | 150,000          | 150,000   | 150,000   | 3,600,000 |
| 支 出         |     |            |           |            |                       |           |           |                  |           |           |           |
| 調 査 研 究 費   |     | 137,750    | 64,340    |            |                       |           | 2,783     |                  | 2,783     |           | 207,656   |
| 研 修 費       |     |            | 97,590    |            | 26,000                |           |           |                  | 35,500    | 31,050    | 190,140   |
| 広 報 費       |     |            |           |            |                       |           |           |                  |           |           | 0         |
| 広 聴 費       |     |            |           |            |                       |           |           |                  |           | 2,000     | 2,000     |
| 要請・陳情活動費    |     |            |           |            | 6,567                 |           | 27,630    |                  | 27,630    |           | 61,827    |
| 会 議 費       |     |            |           |            |                       |           |           |                  |           |           | 0         |
| 資 料 作 成 費   |     |            |           |            | 55,020                |           |           |                  |           |           | 55,020    |
| 資 料 購 入 費   |     | 42,625     |           |            | 35,405                |           |           |                  | 24,060    | 9,940     | 112,030   |
| 人 件 費       |     |            |           |            |                       |           |           |                  |           |           | 0         |
| 事 務 所 費     |     |            |           |            |                       |           |           |                  |           |           | 0         |
| 合 計         |     | 180,375    | 161,930   | 0          | 122,992               | 0         | 30,413    | 0                | 89,973    | 42,990    | 628,673   |
| 残 額 (返還額)   |     | 869,625    | 438,070   | 450,000    | 327,008               | 450,000   | 119,587   | 150,000          | 60,027    | 107,010   | 2,971,327 |

### 【政務活動費使途基準】

| 項 目             | 内 容                                            |
|-----------------|------------------------------------------------|
| 調 査 研 究 費       | 会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費           |
| 研 修 費           | 会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会への参加に要する経費     |
| 広 報 費           | 会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費                 |
| 広 聴 費           | 会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費 |
| 要 請 ・ 陳 情 活 動 費 | 会派が要請及び陳情活動を行うために必要な経費                         |
| 会 議 費           | 会派が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費         |
| 資 料 作 成 費       | 会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費                         |
| 資 料 購 入 費       | 会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費                     |
| 人 件 費           | 会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費                          |
| 事 務 所 費         | 会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費                    |

# 3月定例会

## ● 議事をPick-Up!

令和4年第1回定例会  
会期 3月2日～17日（16日間）  
審議の結果は、13ページに掲載

3月の定例会は、市長提出議案51件、議会提出議案3件を審議しました。

### Pick-Up 01

## 一般会計補正予算〔第16号〕

### 〔主な事業および内容〕

#### ● 県内高速バス運行継続支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている高速バス十日町線について、運行継続と安全運行確保のため、運行事業者に対し、支援を行います。



#### ● 要援護世帯除排雪援助事業

今冬の降雪状況により、雪処理券の使用率の増加や対象世帯数の追加により、不足分の事業費を追加します。

#### ● 経営体育成基盤整備事業 業「農業生産法人等育成型」

国の補正予算第1号による事業費増額に伴い、城之古新開地区、山谷稲葉地区、木落地区のほ場整備事業における農地の区画整理を行います。整備にあたっては、国、県、市、地元がそれぞれ事業費を負担します。

#### ● 市道除排雪経費

平年を超える降雪状況となり、市道機械除排雪委託費や除雪機械の修繕費、資材単価の高騰による路面凍結防止剤等の消耗品の不足分を増額します。

#### ● 消雪パイプ更新事業

国の補正予算第1号による事業費増額に伴い、十日町、川西、中里地域に布設してある消雪パイプの送散水管や井戸を更新します。

#### ● 成人者お祝い事業

民法の改正による成人年齢の引き下げに伴い、対象者へお祝いメッセージと記念品（カタログギフト）を贈呈します。

### Pick-Up 02

## 条例の見直し

### 〔主な内容〕

#### ● 上水道給水条例の一部改正

人口減少や節水型住宅機器の普及などにより、料金収入の増加が見込まないことや、高度経済成長期に整備された施設が更新時期を迎えつつあり、近い将来大きな費用が必要になるため、上下水道事業審議会の答申を受け、水道料金平均39%値上げを、令和4年度19%、令

#### ● デジタル教科書活用事業

感染拡大による臨時休業時の児童生徒の学びを保障するため、リモート学習を行う際に必要な指導用デジタル教科書を導入します。特に学力の低下が見受けられる「国語」および「算数、数学」の教科書を導入します。



和6年度20%の2段階で改定します。

#### ● 敬老祝金等支給条例の一部改正

今後も事業を継続的に実施するため、100歳到達者への祝い金を、5万円から3万円へ変更します。



### Pick-Up 03

## 人事議案

任期満了に伴う人事議案が提出され、同意しました。  
【教育委員会委員】（再任）  
浅田 公子氏

### Pick-Up 04

## 平和解決を求める決議

ロシアによるウクライナ侵攻に対し平和的解決を求める決議を全員賛成で可決しました。

## ロシアによるウクライナ侵攻に対し平和的解決を求める決議

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、断じて容認できない。

また、プーチン・ロシア大統領はこの度の軍事侵攻に際し核兵器の使用が示唆されるような発言をしたとされているが、このことは、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を願う核兵器廃絶平和宣言都市である十日町市として強い憤りを覚える。

よって、本市議会は、ロシアが直ちに攻撃を停止し、ウクライナから軍を撤退することを求めるとともに、関係国政府においても一日も早い平和的解決に向けた外交努力を行うよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月17日  
十日町市議会



# 3月定例会 議決結果

| 議案番号等  | 件名                                               | 付託委員会  | 採決状況 | 議決結果 |
|--------|--------------------------------------------------|--------|------|------|
| 市長提出議案 | 1 専決処分の承認（令和3年度十日町市一般会計補正予算（第11号））               | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 2 専決処分の承認（令和3年度十日町市一般会計補正予算（第12号））               | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 3 専決処分の承認（令和3年度十日町市一般会計補正予算（第13号））               | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 4 専決処分の承認（令和3年度十日町市一般会計補正予算（第14号））               | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 5 教育委員会委員の任命（浅田 公子（あさだ きみこ）氏）                    | —      | 全員賛成 | 同意   |
|        | 6 十日町市火入れに関する条例の一部を改正する条例制定                      | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 7 十日町市土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例制定                   | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 8 十日町市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例制定                   | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 9 建物の無償譲渡                                        | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 10 十日町市高齢化集落等対策基金条例制定                            | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 11 十日町市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定                | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 12 十日町市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定               | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 13 十日町市里創プラン松之山ステージ越後松之山「森の学校」キョロロ条例の一部を改正する条例制定 | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 14 十日町市文化財保護条例の一部を改正する条例制定                       | 総務文教   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 15 十日町市田代・清田山辺地総合整備計画の変更                         | 産業建設   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 16 十日町市松代棚田ハウス条例の一部を改正する条例制定                     | 産業建設   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 17 十日町市里山文化交流施設条例の一部を改正する条例制定                    | 産業建設   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 18 十日町市越後妻有大蔵寺高原観光施設条例の一部を改正する条例制定               | 産業建設   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 19 指定管理者の指定（三省ハウス）                               | 産業建設   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 20 指定管理者の指定（東川美術館）                               | 産業建設   | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 21 十日町市上水道給水条例の一部を改正する条例制定                       | 産業建設   | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 22 建物の無償譲渡                                       | 厚生     | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 23 建物の無償譲渡                                       | 厚生     | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 24 十日町市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消し                   | 厚生     | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 25 十日町市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定                     | 厚生     | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 26 十日町市敬老祝金等支給条例の一部を改正する条例制定                     | 厚生     | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 27 十日町市精神障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定              | 厚生     | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 28 土地の無償譲渡                                       | 厚生     | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 29 令和3年度十日町市一般会計補正予算（第16号）                       | —      | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 30 令和3年度十日町市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）                  | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 31 令和3年度十日町市国民健康保険診療所特別会計補正予算（第3号）               | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 32 令和3年度十日町市訪問看護事業特別会計補正予算（第3号）                  | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 33 令和3年度十日町市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）                 | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 34 令和3年度十日町市介護保険特別会計補正予算（第4号）                    | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 35 令和3年度十日町市松之山温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）               | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 36 令和3年度十日町市水道事業会計補正予算（第4号）                      | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 37 令和3年度十日町市簡易水道事業会計補正予算（第4号）                    | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 38 令和3年度十日町市下水道事業会計補正予算（第3号）                     | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 39 令和4年度十日町市一般会計予算                               | 予算審査特別 | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 40 令和4年度十日町市国民健康保険特別会計予算                         | 予算審査特別 | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 41 令和4年度十日町市国民健康保険診療所特別会計予算                      | 予算審査特別 | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 42 令和4年度十日町市訪問看護事業特別会計予算                         | 予算審査特別 | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 43 令和4年度十日町市後期高齢者医療特別会計予算                        | 予算審査特別 | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 44 令和4年度十日町市介護保険特別会計予算                           | 予算審査特別 | 賛成多数 | 原案可決 |
|        | 45 令和4年度十日町市松之山温泉配湯事業特別会計予算                      | 予算審査特別 | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 46 令和4年度十日町市水道事業会計予算                             | 予算審査特別 | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 47 令和4年度十日町市簡易水道事業会計予算                           | 予算審査特別 | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 48 令和4年度十日町市下水道事業会計予算                            | 予算審査特別 | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 49 専決処分の承認（令和3年度十日町市一般会計補正予算（第15号））              | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 50 工事請負契約の変更                                     | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 51 令和3年度十日町市一般会計補正予算（第17号）                       | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
| 請願     | 1 「祝日法」改正に関する請願                                  | 総務文教   | 賛成少数 | 不採択  |
|        | 2 「最低賃金の改善と地域経済の回復にむけた」意見書の採択を求める請願              | 産業建設   | 賛成少数 | 不採択  |
| 議会提出議案 | 1 ロシアによるウクライナ侵攻に対し平和的解決を求める決議                    | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 2 閉会中の継続調査の申し出                                   | —      | 全員賛成 | 原案可決 |
|        | 3 議員派遣                                           | —      | 全員賛成 | 原案可決 |

## 賛否等の状況

賛否が分かれた議案のうち、起立採決等により個々の賛否が明らかな議案について掲載。（○：賛成、×：反対、－：欠席）  
※鈴木一郎議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

| 議案番号等 | 議決結果  | 賛成 | 反対 | かがやき |      |      |      |      |      | 伸 暢 <small>しん ちょう</small> |      |      |      | 令和の風 |      |      | 日本共産党<br>十日町市議団 |      |      | 新 成 会 <small>しん せい かい</small> |      |      | 無 会 派 |       |      |       | 議長    |
|-------|-------|----|----|------|------|------|------|------|------|---------------------------|------|------|------|------|------|------|-----------------|------|------|-------------------------------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|
|       |       |    |    | 村山達也 | 富井高志 | 水落静子 | 中林寛暁 | 山家悠平 | 遠田延雄 | 高橋俊一                      | 鈴木祐一 | 関口立之 | 吉村重敏 | 根津年夫 | 山口康司 | 星名大輔 | 鈴木和雄            | 滝沢 繁 | 富井春美 | 福岡哲也                          | 宮沢幸子 | 小嶋武夫 | 小林正夫  | 大嶋由紀子 | 滝沢貞親 | 嶋村真友子 | 鈴木 一郎 |
| 21    | 原案可決  | 19 | 4  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×               | ×    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ×     | ○    | ※     |       |
| 26    | 原案可決  | 19 | 4  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×               | ×    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ×     | ○    | ※     |       |
| 29    | 原案可決  | 21 | 1  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | —    | ○    | ○               | ○    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ※     |       |
| 39    | 原案可決  | 19 | 4  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×               | ×    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ×     | ○    | ※     |       |
| 40    | 原案可決  | 19 | 4  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×               | ×    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ×     | ○    | ※     |       |
| 43    | 原案可決  | 19 | 4  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×               | ×    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ×     | ○    | ※     |       |
| 44    | 原案可決  | 19 | 4  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○                         | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×               | ×    | ○    | ○                             | ○    | ○    | ○     | ×     | ○    | ※     |       |
| 請1    | 不 採 択 | 5  | 18 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×                         | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○               | ○    | ○    | ×                             | ×    | ×    | ×     | ×     | ×    | ※     |       |
| 請2    | 不 採 択 | 5  | 18 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×                         | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○               | ○    | ×    | ×                             | ×    | ×    | ×     | ○     | ○    | ※     |       |



中間報告を行う富井議会改革特別委員長(3月2日)

# 議会レポート

## 議会改革特別委員会

3月定例会において、令和3年6月に設置された議会改革特別委員会のこれまでの活動について委員長から中間報告が行われました。今回はその要旨を掲載します。

### ●特別委員会を開催

特別委員会が設置されて以来、初めての委員会を2月24日に開催し、委員会を開催するまでに5回開催した協議会の協議概要及び議会改革の取り組みの一端として試行した「決算審査と予算審査の連動」の取り組みについての報告、改革提案一覧表(たたき台)について説明の後、今後の取り組みについて協議を行いました。

### ・改革提案の進め方について

議会改革に関する諸課題について検討項目を整理しながら、目指す方向性を定めて議論を進めていく手法で行っていくことを確認

### ・所属委員以外の議員からの提案について

先入観を持たずフラットな状態で検討を行っていくとともに、丁寧に議論を行っていくため、所属委員以外の議員から書面により意見聴取を行うことを確認

### ・短期間で対応可能な事案について

刻々と変化する時代の流れに対応しつつ市民からのより一層の信頼を得ていくため、本特別委員会で「議員倫理」について検討を行っていくことを決定

ラジオ「FMとおかまち」(78.3MHz)で  
一般質問を放送しています!

一般質問をした当日、夕方7時から放送  
していますので、ぜひお聴きください。

インターネットで  
本会議の様子を配信しています!



本会議の様を生中継・録画中継  
しています。ホームページからア  
クセスしてください。スマートフォン、  
タブレットでも!



十日町市議会

検索

市議会の詳しい情報は、  
十日町市議会のホームページを  
ご覧ください



## 表紙写真について

今号の表紙は十日町総合高校写真部の作品です。

## 十日町総合高校写真部



十日町総合高校写真部は、現在3年生8人、2年生7人  
で活動しています。これから新入部員が入り、さらに人数  
が増えますが、お互いに協力し合い、大会で多く受賞でき  
るよう撮影技術を高めていきたいです。

## あとがき

新年度を迎え、ゴールデンウ  
イークも終わり、別れや多くの  
出会いが皆さんにもあったので  
はないでしょうか。私たち市議  
会議員、特に新人議員はちよう  
ど一年が経ちました。コロナ禍  
で通常の議員生活とは異なる一  
年だったようですが、新人とし  
ては初めての経験ばかりで一年  
経った今でも新鮮で勉強の毎日  
です。

三月に開かれた定例会では、  
本年度の当市の予算審議がなさ  
れました。十日町市の未来を見  
据え、議員がそれぞれの立場か  
ら市当局に質問し審議しており  
ます。今回の議会だよりはその  
内容をより多くの皆さんに見て  
頂きたく編集委員会では内容を編  
集いたしました。(中林寛暁)

【お問い合わせ】

十日町市議会事務局

〒948-8501

十日町市千歳町3丁目3番地  
市役所本庁舎3階

電話 025-757-3119

FAX 025-757-5999